

季節のこぼ

初夏という語感心地良く、さらには「夏の風」となる詩情がたゞよう。若いころ目にして記憶に染みこんだ与謝野晶子の短歌に『夏の風 山より来たり三百の牧の若馬 耳ふかれけり』がある。三百頭の若駒がいる緑の牧場。吹きわたる夏の風。明治の女流歌人が空想から作った歌だろうが、おおらかで奔放で、さわやかな夏の季節感を具象化している。昭和平成の短歌人口は明治時代の百倍とも思われるが、歌の質や技の向上はあっても晶子のような歌風は少なくなったように思う。野菜や果物と同じように短歌から季節感が失われているのか。

Mikasa NEWS

三笠ニュース

●あなたと三笠をむすぶホット情報

PR号報/年4回発行
発行所 三笠産業株式会社
郵便番号101-0064 東京都千代田区猿蓑町1-4-3
電話03(3292)1411 代表 ファックス03(3233)0530

世界戦略モデル 4サイクルランマー MT-65H

国内販売も開始!!

三笠が初めて4サイクルランマーを発売したのは6年前の1996年。完成度の高さに加え、排ガス対策など環境問題に対する意識の高まりを追い風に急速に販売台数をのばし、今やランマーは4サイクルが主流になった感があります。特に昨年発売しました三笠の自信作MT-55型は輾圧力の強さと、操作性の良さが高次元で調和していることから、日本国内はもとより、海外においても圧倒的な支持を頂いております。

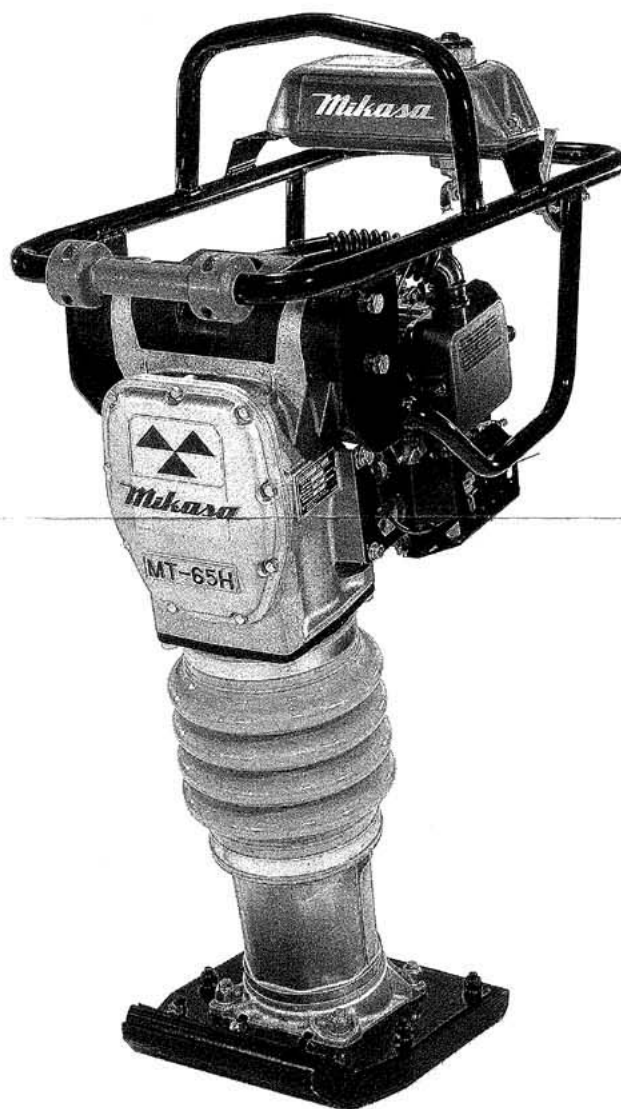
しかし海外、特に欧米においては2サイクルの時代からランマーは50キロクラスでは物足りない、もう少し重い、力強いものが要求されておりました。そこで三笠ではMT-55型の優れた特長をそのまま踏襲した自重66キログラムのMT-65H型を開発いたしました。

MT-65H型の最大の特長はホンダ製のエンジンを搭載したことです。ホンダというとオートバイや四輪車がすぐに思い起こされますが、ホンダの汎用エンジンは海外では産業機械や農業機械用のエンジンとして人気と定評があります。三笠の製品でも輸出仕様にはホンダエンジン搭載モデルが多数ありますが、ランマー用エンジンに関しては従来の汎用エンジンをベースとしていた為、操作性や耐久性に関して評判が今ひとつでした。

しかし、今回MT-65H型に搭載したGX100型はホンダがランマー市場へ本格的な進出を計るべく、すべてをランマー用に新設計したエンジンで、三笠の耐久試験でも好成绩を収めており、安心して販売できる完成度を誇っています。

仕 様

型 式	MT-65H
機体寸法 mm	全 高 1,070
	全 幅 370
	全 長 715
衝撃板の寸法 mm	幅×長さ 285×340
装備質量 kg	66
衝撃板のストローク mm	50~80
打撃数 min ⁻¹ (毎分)	645~695
打撃力 毎回kN(kgf)	10.8~12.7(1,100~1,300)
燃料タンク容量 ℓ	2
エンジン	型 式 ホンダ GX100 OHC 4サイクルガソリンエンジン
	最高出力 kW/min ⁻¹ (ps/r.p.m) 2.2/4,200 (3.0/4,200)
	燃 料 無鉛レギュラーガソリン
	潤 滑 油 自動車用エンジンオイル SE級以上



ています。先行発売している米国市場においても高い評価を得ており、大量のリピートオーダーも届いております。

MT-65H型は主に海外市場をターゲットに開発したランマーですが、50キロクラスで物足りないとお考えの国内のユーザー様あるいは外国製のランマーをご愛用のユーザー様には是非お試し頂きたいランマーです。

主な特長は次のとおりです。

①三笠のノウハウとホンダの技術力とを合せて、タンピングランマー専用開発した環境にやさしい新型OHC 4サイクルエンジンGX100を搭載しています。

②ダブルエアクリナーにはMT-55で実績のある専用設計の樹脂製、クランクケース一体型プレクリーナーを

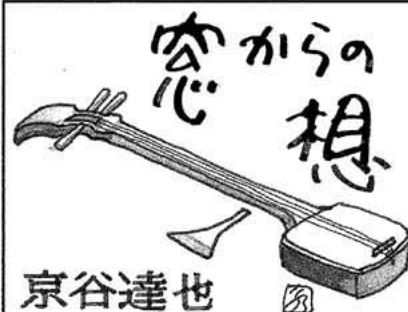
採用しています。

③三笠独自の輾圧安定性理論に基づいて設計された六角形フートを採用していますので固い路盤での安定性に優れています。

④ハンドル周辺の構造を見直し、第三の防振ゴム(ストッパーゴム)を採用する事で、作業中はあくまでもソフトな手元振動を確保し、ハンドルを押し下げればストッパーゴムの働きにより、確かな走行性能を実現しました。

⑤調速レバーは三笠オリジナルの新型ダイキャスト製レバーを標準装備しました。ラック&ピニオン方式による滑らかな操作性が得られます。

⑥スロットルレバーを調整する事で、ジャンプ量と打撃数を変えられるので、軟らかい路盤、アスファルト等の硬い路



会社往復二時間の車中読書を愉しんでいる。先日ひょんな思い違いで購入した「広沢虎造」一代の物語(吉川潮著)に、思いがけない感慨と覚醒をおぼえた。それをちょっとキザに言うなら「見過ごしてきたものへの挽歌」だろうか。浪花節、浪曲という演芸の存在を知らないではなかった。それどころか銭湯の壁に貼ってあった浪曲師某のポスターなど少年時代の目にありありと蘇ってくる。これを何故か程度の低いものと見做して見過ごしてきた。人生の出会いとか選択には偶然の要素が多分にふくまれている。人間の文化はそれほど幅が広く選択肢が多いという結論にもなるのだが、いまここへきて「見過ごしてきたもの」に愛惜の情を感じるのは、やはり年齢というもの仕業だろうか。

広沢虎造といえば次郎長伝。なかでも森の石松の「寿司を食いねえ酒飲みねえ……」は大ヒットだったようで、まともに浪曲を聴いた覚えのない私でも知っている気分になる。こんど感銘したのはその台本にかけた浪曲師虎造の熱心と、講師神田ろ山、落語家某の懸命な協力ぶりだった。また浪曲新台本には尾崎士郎、子母沢寛、久米正雄、武田麟太郎、菊池寛、佐藤春夫、白井喬二などなどが尽力していたことも「見過ごしてきたもの」の驚きである。

今はもう死語だが「西洋かぶれ」という言葉があった。明治初年に生まれた新語と思うが、私も昭和の戦後青春群像は特別「西洋かぶれ」だったから今「見過ごしてきたもの」が多いのではないかと。そんな思いにふけりながら、車窓を過ぎ行く風景を眺めていた。

盤等、輾圧面の条件に合わせて、あるいは作業者の好みや現場の状況に合せた様々な使い分けが可能です。

このように、新たな機構・装備を採用し、優れた機体の安定性と強い輾圧力を両立させ、操作性を向上しましたMT-65H型ランマーを従来機と同様にご愛用頂きますよう、お願い申し上げます。

第45回笠友会総会 戸倉上山田で開催 さらなる意欲と協力・親睦を確認

5月17日に第45回笠友会総会が戸倉上山田温泉の上田館にて執り行われました。

今回総会において、役員改選が行なわれ会長が多羅尾さん(タカハタ産業)から鈴木さんに(スルガ電機)、そして副会長が庭山さん(北新梱包運輸)に替わり、新体制で今後臨むことになりました。

鈴木会長の新任の挨拶で、この厳しい状況下で製造業の空洞化が進むなか、中国製品に負けないもの、中国では出来ない価値あるものを新しい着想をもって、品質、コストで戦って行かねばなりません、それには一社の力では限りがありますので、企業間相互のギブアンドテイクを実践し、協力しあってはじめて対抗し得ることだと思



ます。それを笠友会の皆様と実現して行くことが出来たらと思いますとお話されました。

次に京谷社長の挨拶があり、笠友会会員の皆様方に、三笠製品の生産を中心として多大なるご支援と数量や売上が伸びない中でのコストに対するご協力を頂きましてのお礼を申しあげまして、三笠産業の今期の総括並びに近況

と現在三笠がおかれている厳しい環境の報告がありました。

そして今後三笠が最も力を入れていく政策が二つあります。ひとつは新製品の積極的な投入です。商品レンジの拡大また新しいジャンルの商品にも採算面ではマイナスをふまえても積極的にチャレンジしていくこと。

もうひとつは中国への取り組みです。中国市場を米国に次ぐ大きな市場とする為に積極的に投資をする。メーカー責任として人、物、金を含めて直接に関っていくこと。その為には、海外調達を視野をいれながら高コスト体質から脱却をはかり、笠友会会員の皆様には、まずは日本の主力工場での生産拡大に力を注ぐ為にも、要求品質を満たしていれば、コストダウンの手法は問はず、ぜひ各企業のノウハウを活用してコスト低減の為の積極的に提案をしていただきたい。厳しい時代だか

らこそ笠友会会員各社の皆様方との本音での情報交換と相互理解が何より重要だと思いますと締めくくられました。

総会後の懇親会に於きましては、会員の皆様方、異口同音に厳しい時代を遣り抜いてきたのだからこれから景気不景気に甘えることなく頑張りたいと仰っておりまして。

笠友会会長、副会長、特別顧問京谷会長、そして京谷社長を囲む歓談の中にも如何に価格競争力のある製品を造り続けるかの重要性についてのお話もありました。

翌日は、善光寺参拝、長野市内オリンピック会場Mウエーブ・ビッグハット見学をゆっくりといたしまして帰路に着きました。

来年の第46回の総会も皆様お元気で会えます様に、この一年がんばっていきましょう。

館林工場 十九浦健治

技術教室



(バイプロコンパクターが前後進するメカニズムについて教えて下さい。)

高崎市の原さんのご質問にお答えします。

三笠の前後進コンパクターであるバイプロコンパクターの「バイプロ」と言う名称の由来は、偏心振子を2個使用する事からバイプロと称しています。

三笠のバイプロコンパクターは、昭和30年代から生産されていましたが当時の前後進切り替えは、走行を停止させてからギヤチェンジさせて行っていました。その後、様々な切り替え装置を変遷し、ヨーロッパを中心にバイプロコンパクターは普及してまいりました。

日本国内における三笠バイプロコンパクターは1995年頃から都市化土木工事として下水の管理設工事や、通信環境整備に向けた光ファイバーの管理設工事を中心に、溝内の輥圧機械として重量が300kg以上のバイプロコンパクターが急速な普及を致しました。

2000年以降は、タンピングランマーと同等の輥圧力を持つ重量300kg以上の重量級バイプロコンパクターに加えて、タンピングランマーで輥圧した後の凸凹を平らに均す為に、建築のスラブなど表面仕上げ輥圧として重量100kg以上のMVH-100型~150型が使用されています。21世紀に入り普通のプレートコンパクターにも前後進する機能が要望されて来て、昨年発売した重量60kg台のMVH-R60型が好評を得ております。

現在は、全機種とも油圧式バイプロ

コンパクターと称する様に、油圧を利用したハンドポンプ又はギヤポンプを使用した方式が採用されています。今回は、この油圧式バイプロコンパクターの切り替え装置についてお話してまいります。

三笠の油圧式前後進バイプロコンパクターは、その重量と起振力により用途に違いがありますが、その前後進する原理は同じです。

図1-1のように2個の振子を並列に並べ、駆動する側の振子(A)と歯車によって連結され、追従して廻される側の従動振子(B)は、同じ重量(質量)と回転速度で逆方向に回転します。互

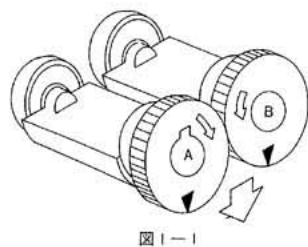
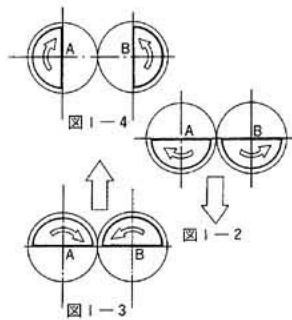


図1-1



いの振子の位置関係が図1-1の場合は、図1-2から図1-3、図1-4と回転し、これを繰り返します。この場合、2個の振子から発生する遠心力は、図1-4の様に互いの振子が外側を向いたり、逆に内側を向いた時は、互いの振子から発生する遠心力は打ち消しあいます。従って、図1-2及び図1-3の様に互いの振子が共に下側及び上側に位置した時には、互いの振子の遠心力は下及び上方向に合力として発生します。結果、起振体に取り付けられた本機は、その場で上下振動します。

本機を前進または後進させるには、駆動振子(A)と従動振子(B)の位置関係を図2-1、2-2の様に合力のベ

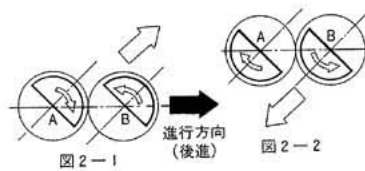


図2-1

図2-2

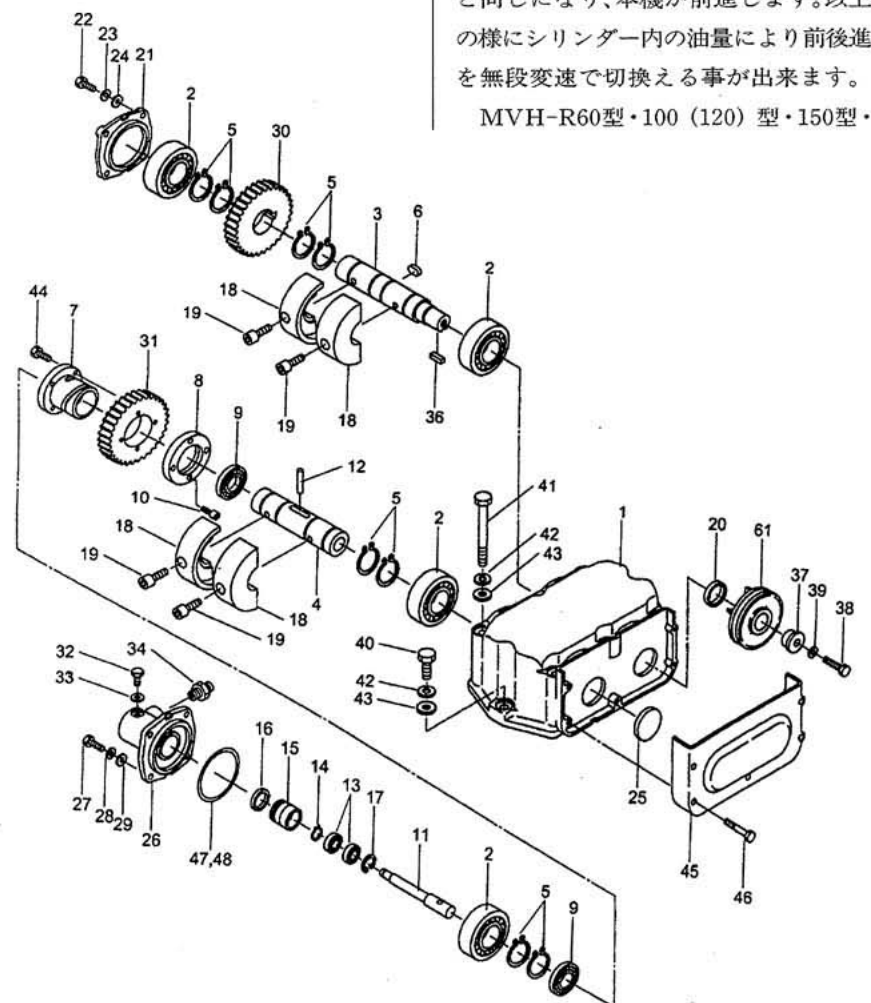
クトル方向(→)を変化させます。具体的にMVH-150型起振体関係図を例に説明いたします。

振子プーリー(61)は、エンジンの出力軸に取付けられたクラッチプーリーとVベルトを介して動力の伝達が行われ、駆動軸(3)を回転させます。駆動軸(3)に取付けられている駆動ギヤ(30)は、従動ギヤ(31)を介して210°カムリング(7)を回転させます。210°カムリング(7)の螺旋状に開けられた溝部には、平行ピン(12)が連結されています。平行ピン(12)は、210°カムリングの溝部と従動軸(4)の長穴部を通して、ピストン

ロッド(11)に圧入(固定)されています。ピストンロッド(11)の外側には、ピストン(15)が有り、シリンダー(26)内の油量によりピストンの位置が決まります。

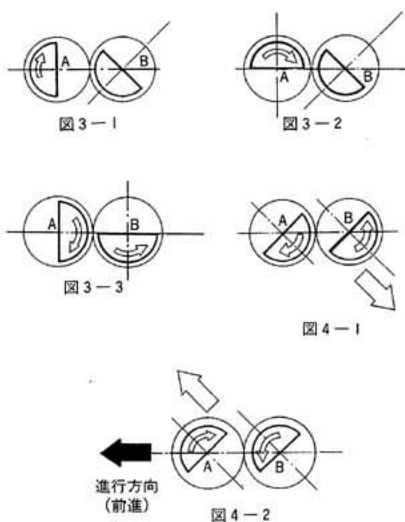
MVH-150型の場合、シリンダー(26)内の油量が最も多い時は、平行ピン(12)は最も奥側に位置し、従動軸(4)に固定されている従動振子(18:B)と駆動軸(3)に固定されている駆動振子(18:A)の位置関係は、前記した図2-2と同じとなり、本機が後進します。本機ハンドルに取付けられた操作レバーを前進側に倒すと、シリンダー(26)内の油量は少なくなり、ピストン(15)、ピストンロッド(11)、平行ピン(12)は、外側(シリンダー側)に移動し、210°カムリング(7)も回転しながらスライドし、従動軸(4)、従動振子(18B)との位置関係が図3-1、3-2、3-3を経て、図4-1、4-2と同じになり、本機が前進します。以上の様にシリンダー内の油量により前後進を無段階変速で切換える事が出来ます。

MVH-R60型・100(120)型・150型・



200型は、操作レバーの前後進操作でハンドルに内蔵したハンドポンプを動かして、上記の起振体シリンダーの油量を調整する事で行っています。特にR60型は小型な為、走行レバーを急激に後進操作させても輾圧盤の後部底面で土砂(地表)を押しこくらない様に、常に一定の力にて振子の位置関係(位相)が変化するアキュムレーターを内蔵しています。

重量が300kg以上のMVH-304DSB型などの場合は、駆動軸の振子プーリーと反対側にギヤポンプを取り付け、操作レバーの根本に切換えバルブを備えて、操作レバーの前後進操作に応じて起振体



シリンダーへの油量を調節しています。



緑陰散策

御茶ノ水駅で下車する。ガラガラ照る陽射しを受けて聖橋をわたると、もう目的地である。森と涼しい緑の木かげ。喫煙所の標識。頑丈そうな煙草の吸い殻入れ。古ぼけた木の椅子があって三、四人は座れる。こんな嬉しい場所があったのだ。天を仰げば木々の梢の間から真っ青な夏空がのぞいている。樹木はクスノキ、椎の木、ナンキンハゼ、ケヤキにカエデに夏ミカン、松、梅、桜、その他もろもろ。ここを人は呼んで「湯島聖堂」という。ラブホテルの名前かい……？だなんて不謹慎！。ここは江戸時代以来わが国の儒学のメッカです！。だが、堅苦しい話は抜きにしましょう。

われらが『三笠ニュース』に夏向きの気軽な読み物を…と俄かに思いついた緑陰散歩。したがって入徳門も迎高門もくぐらず、大成殿の偉容もチラッと遠くただけである。石畳歩道の心地好い感触、木の茂みを通してさわやかな風。気分よろしくタバコを取り出したとたん目につく禁煙マーク、とい



った按配だから、緑陰に喫煙場所の標識を見たときは儒教の粋な寛容が嬉しくありがたく、巨大なブロンズの孔子像に親しみのウインクを送った。

孔子像はさきほど通りすがりに立ち寄り見上げて来た。昭和50年に台湾のライオンズクラブから寄贈されたとか。身長4メートル58、重量が2トンで世界最大の孔子像と説明されていたがホントかなあ？……。近ごろ妙に万



日本列島が大騒ぎ。お隣りの韓国はもっと大騒ぎ。どよめき、絶叫、うなりの大声援。これまでは国旗・国家にまったく無関心だった若者も、日の丸を抱きしめ「君が代」を愛唱した。今ふりかえり思えば奇怪なほど充実した1か月間。NHKニュースも政治や事件はほんの付けたしでもっぱらW杯サッカー、サッカー、サッカーでしたね。

6月1日、土曜日。開幕国内第一戦のアイルランドVSカメルーン観戦に胸をときめかせて早朝6時、東京から四人の仲良しサポーターが新潟スタジアム・ビッグスワンヘマイカー運転。アイルランドの人気選手が突如欠場とあって臨機応変、好漢エムボマのいるカメルーンを応援しようとの車内の談話は盛り上がり、途中SAではアイルランドサポーターらしいグループから「こんにちは」の声を掛けられムードは満点。入場券は三次抽選でやっと入手の貴重品でした。

午前10時半頃に現地に到着。試合開始の5時間前に早くもこの盛況、さすがW杯の物凄さに仰天し、物々

しい警戒にも驚きました。席はゴールに近く見易い位置でお金の価値を痛感。両国それぞれ一回づつのゴール歓喜の熱狂ぶりを目前に見ることが出来たんですよ。

帰途はSAのレストランで休憩幾たび。車内ではともすると瞼が落ちそうな睡魔と戦い今日の興奮を語り合っ、自宅到着が深夜の12時過ぎ。「今日までの人生で一番長い一日で



した……」と、ニッコリ笑顔の美しいその人の名は、本社経理部の橋本裕紀さん。スポーツは自分でするより見るのが大スキ。国立競技場で高校サッカー選手権の決勝を見て感動の大泣きした。あれ以来サッカーにはまってしまう、このところJリーグでは某選手ファン、清水エスパルス応援のため東海道線は常連客らしい。四年前フランスW杯はむろん、ビデオ録画をたっぷり保持。つい熱が入っちゃって、「暴動こそ起こしませんけど……」TV観戦で最良チームが負けると手近にあるものを画面に投げつけることもあるそうだ。われら三笠の清楚なる熱狂サッカー・ファン橋本裕紀さんです。

事疑いぶくなり、書物も素直に読めなくなっている。

「孔子は世界屈指の聖人だ聖人だと崇められているけれど、生まれながらの聖人じゃないはずだよねえ。つまりは結果の聖人というわけだ」

「うん、そういえば昔デカンショ節で、孔子孔子と威張るな孔子、孔子おやじのひとしづく……って歌ったね」

「私生児という説もあるし、春秋戦国の乱世を生き抜くために大変な努力を尽くした人だろうよ」

「学び思考し、立志し高きを望み、就職運動に歩き回ったが、なかなか思うようにはならなかった孔子様。結果は偉大なる聖人に祭り上げられているけれど、ご本人は生涯悔しい人であり失意の人だったろう……という見方が何となく傾けて親しめるね」

タバコの煙をくゆらせながら、のんびりと語りあう二人は山国生れの中学同級生。あの頃は漢文といい、中国文学などという言葉はなかった。真面目一徹そのまま、片頬にすら笑みらしいものを浮かべたことのないY先生から『論語』の講釈をうけたものだ。そのY先生によく似た人が喫煙所の前を素通りして行く。「先生、こんにちわっ！」追いかけてきた若者が挨拶した。「よう。まだ時間があるから楷の木を見てこいよ」「はい」

どうやら儒学の師と弟子。いいなあ青春時代…。こちらの若き日はすでに遙か遠い。しかし、そのおかげで湯島聖堂の名物「楷の木」はもう幾度も見ている。ちょっと先輩めかした口調で紹介しましょうか。

楷 学名とねりばはぜのき うるし科 PISTACIA CHINENSIS, BUNGE

楷(かい)は曲阜にある孔子の墓所に植えられている名木。枝や葉が整然としているの書道でいう楷書の語源になったと言われている。わが国に渡来したのは大正四年、林学博士白沢保美氏が曲阜から種子を持ち帰り、東京目黒の農商務省林業試験所で苗に仕立てたのが最初である。その後、儒教関係の地に植えられているが、花が咲くまでに30年以上もかかるため、わが国で種子を得るのは不可能だった。だが近年ようやく結実を見るに至り、今後は次第に孫苗が増えつつある。

中国ではほとんど全土に生育し、黄木蓮、黄児茶など別名も多く、秋の黄葉はとりわけ美しい。牧野富太郎博士はこれを孔子木と命名した。

ざっとこんなところだが、三笠の若き人々よ、三笠を訪れる人々よ、ほんの少し寄り道して緑陰散歩、もしくは秋の見事な紅葉の「楷の木」散策をお楽しみください。

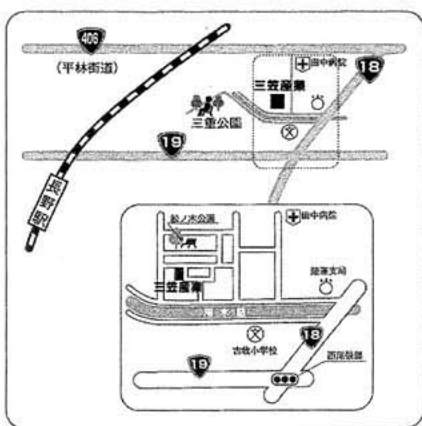
長野営業所移転お知らせ 7月1日 営業開始



三笠産業㈱長野営業所は開設10周年を機に移転することになりました。

新営業所で所員一同心を新たに精進を重ね、お客様のご要望にお答えする所存でございますので、何卒今後とも倍旧のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

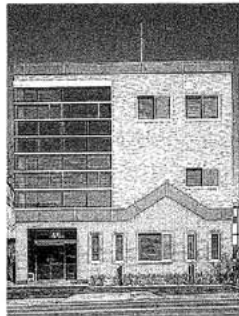
〒381-0037 長野市西和田603番地
TEL 026-213-0270
FAX 026-263-1061
(TEL、FAXとも番号が変わりました)



長野工機(株)本社 新社屋にて営業中



真瀬垣社長と
新社屋



長野工機(株)様(本社 長野県佐久市真瀬垣 昇次社長)に於かれましては、昨年12月に本社を新築され、12月8日に盛大に落成式を開催されました。

新社屋は総三階建てとなっており、入口の自動ドアをくぐると広々としたオフィスとなっており、全面青色のカーペットが来場者に爽快感を与えてくれます。

長野工機(株)様の本社は佐久市の長野新幹線「佐久平駅」の近くにあります。駅新設に伴い、駅周辺は開発が行われたので非常に賑わいのある街並みとな

りつつあります。

長野工機(株)様は、佐久市の本社を起点とされ、長野市、上田市、高野町、松本市と四営業所を展開しておられ、長年ランマー、プレート、前後進パイプロコンパクター、カッター、ローラー、パイブレーター等と多岐にわたり三笠製品を御愛顧頂いております。また、新機種であるMT-55ランマー、MVH-R60パイプロコンパクターも早速に多数揃えて頂きました。

最後に真瀬垣社長様を始め、長野工機株式会社皆様様の今後益々のご活躍、御発展、そして三笠産業への更なる御愛顧を心よりお祈り申し上げます。

長野営業所 永上記

北海産業株式会社 帯広営業所竣工披露宴

北海産業(株)様(本社 苫小牧市あけぼの町2-2-1 伊藤武史社長)に於かれましてはこのたび、道東地区初の帯広営業所を開設され、6月6日に北海道ホテルに於いて竣工披露宴を行なわれました。

勿論、新車コーナーでは、MVH-R60L型や300シリーズ油圧パイプロ、また60kg以下級では定番になった感があるMT-55型ランマー等を多数ご成約いただき、公共事業発注の端境期にあたる4月としては私どもにとって大いに励みになった。

ご多用の中、ご来場いただいたお客様、また展示会開催にあたってご協力いただいた多くの方々に対して感謝を申し上げます。

静岡営業所 小笠原記

2002トクトクフェア新潟開催

5月17日(金)、18日(土)の二日間、新潟営業所に於いて、昨年に引続きトクトク



帯広営業所と鈴木所長

始めに伊藤社長が「今年で創立40周年を迎え、道内で21番目の、そして道東地区で初めての帯広営業所を開設できたことを嬉しく思う。地元の同業各社様には何かとご迷惑を掛けることもあるかと思いますが、節度ある競争と、ご協力で共に頑張っていきたい」と挨拶されました。

施工業者様の挨拶の後、メーカー、商社を代表して、ユアサ商事(株)建設機械カンパニーの千葉プレジデント、そして地元同業各社を代表して(株)共成レンテムの黒川社長がそれぞれ挨拶されました。

楽しく、和やかに披露宴は進行し、日立建機(株)の三森支社長の中締めで披露宴は無事終了致しました。

帯広営業所は2,500坪の敷地に、総床面積約150坪の一部二階建ての事務所と工場があり、国道38号線に面しており、交通の便にも恵まれております。

クフェアを開催致しました。

当日は二日間とも生憎の雨模様でしたが新潟市内はもとより、県内の遠方から沢山のお客様にご来場頂きました。今年は発売以来大好評の小型前後進パイプロコンパクターMVH-R60型や4サイクルエンジン搭載のMT-55型ランマーが話題を集めていました。その他にもマイコンパイブレーターやプレートコンパクター、コンクリートカッター、ローラーなど、多数のご成

三笠流猿法

No. 133

永井 太郎



レンタル業を営むのには最良の立地条件と最新の設備を備えた新営業所のご発展を期待しております。

札幌営業所 河合記

約を頂きました。

新潟営業所は現在の場所に移転してから今年で丸10年となりました。この節目の年に盛大なトクトクフェアが開催できたのもご来場いただいたお客様をはじめ新潟県内の日頃三笠製品をご愛用頂いておりますお客様のおかげと感謝申し上げます。

今後ともさらなるご協力ご支援をお願い申し上げます。

新潟営業所 石丸記

静岡営業所 トクトク市場開催

4月12日(金)、13日(土)の両日、三笠産業静岡営業所特設会場において、『トクトク市場』と銘打って中古品をも含めたオール三笠製品の展示即売会を開催した。

普通、展示即売会というと新品あるいは新製品のオンパレードという趣があるが、今回の展示会は、比較的程度の良い中古機械を安価な価格で展示したコーナーが大受けし、販売店の営業マンやユーザーさんが、展示会場から携帯電話で然るべき方に事細かに機械の程度や価格を報告し、稟議を仰ぐ姿が印象的であった。

三笠クイズ VOL.46

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、夏らしい言葉が浮かんできます。さて何でしょう。

ア	B	D	E	F
イ	3	5		
		5ウ		
エ	1			2
オ	C			G

ヒント

ヨコのかぎ

- ア. 競技場。埼玉〇〇〇〇〇〇2002ではW杯の準決勝が行なわれた。
イ. 近寄りにくい感じを与えるほど立派で威厳がある。〇〇〇〇〇〇顔つき。
ウ. お互いにはげしく競争することを「〇〇せりあい」といいます。
エ. 〇〇セックスとは特に服装で男女の区別がないこと。
オ. 南米の東海岸にある国、首府はモンテビデオ。ガットの〇〇〇〇ラウンドで有名。

タテのかぎ

- A. 船体下部に翼を取り付けた船は〇〇〇〇〇翼船。
B. 武士は喰わねど〇〇楊枝。
C. 食物を、水または調味料を加えた汁に入れて加熱し、食べられる状態にする。
D. 自分の行動が原因となって、自分が滅びてしまうこと。また、負けてしまうこと。「勝負をあせて ミスを重ね、〇〇〇した」
E. 高い所で作業をするために、丸太・鋼管などで組み立てた仮設構造物。「〇〇〇を組む」
F. 何もせずぶらぶらしていること。「〇〇徒食」
G. アルファベットの25番目の文字。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 101-0064 東京都千代田区猿楽町1-4-3

三笠産業株式会社
「三笠ニュース」編集部

●締切り 2002年8月24日(金)消印有効

VOL.45の答えは「ハナマツリ」でした。次の10名様に図書券をお送りしました。杉浦治幸様(盛岡市)山本尚美様(北蒲原郡)梶村富子様(小泉郡)望月伸哉様(清水市)竹岡康博様(川崎市)永澤光雄様(釜石市)宇佐美匡啓様(釧路郡)富永健司様(留萌市)川原井寛樹様(下都賀郡)武蔵あい子様(下館市)稲葉弥生様(青梅市)

氏名 清水亮太
生年月日 昭和52年9月14日
出身地 埼玉県
所属 第二技術部
家族 独身



—日頃どんな仕事をしていますか？

第二技術部に所属し、春日部工場生産商品(プレート、パイプロコンパクター、コンクリートカッター等)の新製品開発、耐久試験など製品として完成するまでの様々な実験を行なっております。

—今最も関心を持っていることは何ですか？

21世紀は「環境の世紀」と言われており、テレビ、新聞を開いて「環境」の文字を見ない日はありません。近年の科学技術の発展は社会を豊かにする一方、有害物質の発生、産業廃棄物の処理、化石燃料消費増加と言った大きな問題を抱えるはめになりました。今年よりEC騒音規制が実施され、私達としてもこの大きなハードルをクリアをする為に、日々研究開発に動いております。そして、この事を通して社会に貢献出来ればと思っております。

—お客様に一言どうぞ

日頃より弊社製品をご愛用頂きありがとうございます。お客様により親しんで頂けるような製品をご提供できるよう頑張っていきたいと思っております。今後とも三笠製品、社員共々どうぞよろしくお願い致します。

我・ら・三・笠・産・業・の・こ・ろ・に



氏名 佐野真希
生年月日 昭和46年8月19日
出身地 宮城県
所属 第一営業部東北一課
家族 独身

—日頃どんな仕事をしていますか？

仙台営業所で東北6県の営業事務をしております。主な仕事としては受注・売上伝票の入力、請求書の発送、お客様からの電話の応対、手形・振込等の入金処理です。また、東北三笠レンタル会事務所の事務も担当しております。

—今最も関心を持っていることは何ですか？

旅行です。温泉が好きで、友人や妹と東北の温泉めぐりをしています。次は秋田県の乳頭温泉に行こうと思っています。

そして、今年こそは海外へ行ってみよう。以前から行ってみたいという願望はあったのですが、いつも話で終わってしまっていて…。2年前から友人がイギリスに留学している事も有り、友人が居る間に行ってみようと思います。(友人は今年の12月に帰国する予定……。行けるかな?)

—お客様に一言どうぞ

入社して早4年目になりました。まだまだ至らない面が多くお客様にはご迷惑をお掛けしている事も多々あると思いますが、これからも日々努力し一生懸命頑張っていきたいと思っております。